

## ⑩ 日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開



## ⑫ 公開実用新案公報(U) 3

平2-97830

®Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

43分開 平成2年(1990)8月3日

H 02 G 11/00

M 7004-5G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

**図考案の名称** ワイヤハーネスの配索構造

②実 願 平1-6930

②出 願 平1(1989)1月24日

②考 案 者 河 合 利 夫 愛知県刈谷市一里山町金山100番地 トヨタ車体株式会社

内

@考案者 浅原 広宣

愛知県刈谷市一里山町金山100番地 トヨタ車体株式会社

内

⑦出 願 人 トヨタ車体株式会社

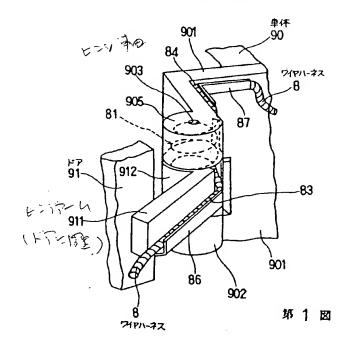
愛知県刈谷市一里山町金山100番地

個代 理 人 弁理士 高橋 祥泰

## 砂実用新案登録請求の範囲

本体と該本体に対して相対的に回動する回転体 との間にワイヤハーネスを配線する配索構造にお いて、

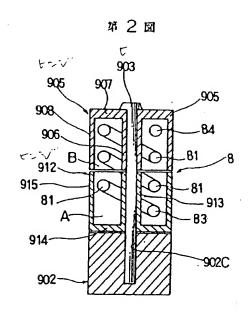
本体に設けた連結軸と回転体に設けた連結軸と を互いに回転可能に同一の中心軸に装着すると共 に、各連結軸の内部は空洞となし、かつ両連結軸 の内部には本体から配索したワイヤハーネスを上 記中心軸の周囲にコイル状に配置して更に該ワイ ヤハーネスの先端部を回転体側に配索したことを 特徴とするワイヤハーネスの配索構造。



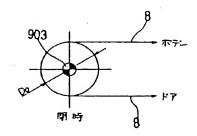
## 図面の簡単な説明

第1図〜第4図は実施例の配索構造を示し、第1図はその全体斜視図、第2図はヒンジ部分の断面図、第3図及び第4図はドアの閉時及び開時におけるワイヤハーネスの動きを説明する図、第5図は自動車後部の斜視図、第6図は従来の配索構造を示す断面図である。

8……ワイヤハーネス、81……コイル部、9 0……車体、902,905……車体側のヒンジ、912……ドア側のヒンジ、903……ヒンジ動、91……ドア。







第 4 図

